

医療技術部のインシデント解析とハザードマップのモデルケース作成

1. 研究の対象

2017年1月～2021年12月に当院で報告された医療技術部関連のインシデント（重大な事故に発展する可能性のある出来事・事象）事例

2. 研究目的・方法

我々医療技術部（検査部門・放射線部門・臨床工学部門・リハビリテーション部門）は、過去のインシデントに対する反省点から学び、インシデントに対する改善策を講じる Corrective Action、インシデントが起こらないように予防策を講じる Preventive Action を合わせた CAPA(Corrective Action and Preventive Action)を実践し、患者様により質の高い医療サービスを提供できるように日々努めております。更なる医療サービスの向上のため、全国的にも報告例の少ない医療技術職に焦点を当てたインシデント事例の分析を行い、当院及び医療技術部の医療安全問題の改善と、ポテンシャルリスクを取り入れた医療現場におけるハザードマップのモデルケース作成へと繋げたい。

研究期間：倫理委員会承認日～2025年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

医療安全管理部に保管されているインシデントレポートの中から、医療技術部より報告されたものを匿名化して抽出。当該情報は厳重に保管し、患者様・当事者・報告者に不利益がないようにします。また個々の事例を、組織の共通課題として認識し、問題解決への貴重な情報として扱います。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮

高知大学医学部附属病院 医療技術部 臨床検査部門 都築 建介

TEL：088-866-5811

研究責任者：

高知大学医学部 麻醉科学・集中治療学 特任教授

渡橋和政